資料６

令和６年度第１９回庁議提案　　審議・報告・その他
提　出　日：令和７年１月７日
担当部・課：総務部秘書広報課〔内線４０２４〕

①　件　　名
令和６年度市民意識調査の集計結果報告書について
②　施策等を必要とする背景及び目的（理由）
【背景及び目的】 本調査は、広聴事業として実施しており、市の施策の特定事項について市民の関心、意向、要望等を調査し、市民の意見を市政に反映させるもの。
③　根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
【根拠法令】 石巻市市民意識調査実施要綱（平成１７年石巻市告示第２号） 【〔総合計画との整合性　総合計画の位置付け：有・無〕又は〔個別計画との整合性〕】 第６章　市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち 第１節　市民に寄り添い信頼される行政運営の推進 １　多様な市民ニーズの把握に努める
④　提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和６年４～６月　調査項目の照会、決定、調査票作成、調査対象者抽出 ７月　調査開始・調査票発送（郵送） ８～１０月　回収データの集計 １０～１１月　集計結果の分析 １１～１２月　分析結果の取りまとめ、報告書作成
⑤　主な内容
調査対象者・調査内容等 １　調査対象者数：３，２００人（市内に居住する満１８歳以上の男女から無作為抽出） ２　調査期間：令和６年７月２６日（金）～８月１６日（金） ３　調査項目：(1) 広報事業 (2) 市政への関心 (3) 防災対策 (4) SDGs（持続可能な開発目標） (5) 石巻市での居住 (6) 男女共同参画社会 (7) デジタル社会 (8) スポーツ (9) 石巻市の環境 (10) 地域福祉 (11) 中心市街地活性化 (12) 公民館機能 ４　回収結果：(回収数) １，１０４件、(回収率) ３４．５％ ※前回（令和５年度）調査から郵送に加えてインターネットによる回収も実施 ５　調査結果：別添「令和６年度石巻市市民意識調査 集計結果報告書」のとおり

⑥　実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
【影響・効果】 　市民の意識や満足度を定期的に把握することにより、効率的、効果的な施策展開が図られる。 また、各種計画、新規事業等の立案に市民の意見、要望、提案等を有効に活用することができる。 【市財政への負担】 　なし（今年度から民間事業者への委託を廃止し、直営としたため、０円） 　※令和５年度契約額１，８１４千円（一般財源）
⑦　他の自治体の政策との比較検討
他自治体においても、定期的（毎年、隔年等）又は随時（各種計画策定時等）に実施している。
⑧　今後の予定及び施行予定年月日
令和７年１月　集計結果報告書を石巻市議会、石巻記者クラブ、国会図書館等へ送付するほか、 情報公開コーナーに設置し、ホームページに掲載する。
⑨　その他